

## まちづくりミーティング要旨

1. 団体等の名称 リョクエンナーレ実行委員会
2. 日 時 令和元年 10月 16日（水） 19時 00分～20時 30分
3. 場 所 ふれあいハウスふらっと（中央集会所）
4. 出席者 <参加団体>14名 <市> 市長、まちづくり推進課長
5. テーマ ①高齢者と若い世代の交流について  
②ふらっと（中央集会所）の交流拠点としての活用方法について  
③ワークショップに参加しやすい環境作りについて

### テーマ①：高齢者と若い世代の交流について

【参加者】緑苑地区は高齢化が進み、子どもとのつながりが非常に少なくなっています。しかし、幼稚園で運動会をすると近所の人も見学に来て、子どもたちを楽しそうに見ているご高齢の方の姿を見かけます。若返りの一環にもなると思うので、ふらっとで高齢者と若い世代が交流できることを企画し、授業参観のように参加してもらい、皆さんの楽しみを他の人にも分け与えるような取り組みを行いたいです。

【参加者】月に1回ふらっとで子どもたちに布遊びを教えています。その中でも特にお手玉だと誰でも簡単に遊ぶことができます。さらに手先を使うのでご高齢の方にとって良いと思います。年代を越えて遊ぶことができるので子どもたちにとっても良いと思います。ふらっとで高齢者と若い世代が交流できるものを企画するにあたっては、誰でもできる簡単なものから少しずつ始めると良いと思います。

### テーマ②：ふらっと（中央集会所）の交流拠点としての活用方法について

【参加者】リョクエンナーレと同じように、ふらっとは世代間交流ができることを理想としているので緑苑地区のより多くの方々にご利用いただけるよう様々な展示会を行っています。ふらっとでも緑苑ぐるみで利用できるようなことを考えていきたいと思っています。

実は旧ふらっとのときに、夏休み期間を利用して子どもがいつでも来ることができる事業を計画をしていました。しかし、子どもが一人で行き帰りすることは危ないという指摘があり、結果的に実施には至りませんでした。ただ、今回新しく中央集会所の一部をお借りしてふらっとを展開し始めたことをきっかけに、春休みにもう一度挑戦してみようという話を現在しています。安心してここまで来ていただけるかというのは難しい課題ではありますが、こういった広がりができたら緑苑の子どもや若いお母さんたちにとっても良いことだと思うので、皆さま方の力をお借りしたいと考えています。

【参加者】学校からふらっとまで子どもが一人で行き帰りすることが危ないという問題については、学校の空き教室をふらっとの出張所にしてはどうかと考えます。近いところに出張所があれば、常に地域の人たちがやって来て、一つのつながりができると思います。

【参加者】ふらっとのような良い場所をお母さんや子どもたちが一緒に使えると良いと思います。また、

緑苑地区の良いところは、様々な特技を持ったマンパワーが豊富なことと多国籍の子が多くいるところだと思います。多国籍の子たちにもふらっとでの活動に来てもらい、作品作成だけではなく世界共通の音楽でつながりを作れたら良いと思います。

### テーマ③：ワークショップに参加しやすい環境作りについて

【参加者】このふらっとがご高齢の方しか来てはいけないというように捉えられていると思います。一度ここに来ていただければ、誰でも、子連れでも来て良いとわかっていただける風になればと思います。いろいろな人にここに顔を出してもらって、そして関わってもらいたいと思います。

【参加者】親子で遊ぼうとお母さんたちに赤ちゃんを連れてきてもらっています。お母さんたちもやりたいことがあると思いますが、なかなか自分のことはできないので、誰かに子どもを見てもらっている間に何か作れたら楽しいという意見を聞きます。

また、お母さんを対象とした音楽など赤ちゃんも一緒に楽しむことができる企画を行えると良いと思います。

【参加者】若いお母さんたちも参加できるように、専門的な知識を持っている方がボランティアとして赤ちゃんの面倒を見ていただける施設があると良いと思います。お母さん単独で参加することは難しいと思うので、そういった託児サービスができれば良いと思います。

また、イベントの周知を行う際に自治会の回覧で行うだけでなく、小学校とタイアップすることで子育て世代のお母さんの参加にもつながると思います。

【市長まとめの言葉】今年度リョクエンナーレ実行委員会さんには4つの事業を行っていただきましたが、地域の小学生やご高齢の方々に参画をいただいたということで本当に良い形で携わってくださったと思います。地域の課題を実際に肌で感じて団体を立ち上げていただけたのは、腕の立つ方がおみえになれる緑苑だからこそできたのだと感じました。

現在市では、市内の小中学校でコミュニティスクール事業をスタートしております。この事業は地域の方々と学校をつなぐ事業となっております。来年度からこの地域でこの事業がスタートいたしますので、現在は学校運営協議会の立ち上げや地域の方々の参画をいただこうと取り組んでおります。

また、各小学校区でららら学習室を実施しております。17の小学校区のうち15の小学校は学校内で実施しておりますが、残り2つのうちの1つである八木山小学校区では、このふらっとと同じようなささえあいの家という場所で行っています。これは、学校外での子どもたちとのふれあいを通して、子どもたちが地域の方々の顔を知るといふきっかけをつくりたいという思いからきています。そのため、リョクエンナーレ実行委員会の皆さま方は地域に対しても子供たちに対しても熱意を持っていらっしゃる方々ですので、このふらっとを活用いただき、ららら学習室に参画していただけたらと思います。

皆さま方の熱意ある活動、そして立ち上げという市の団体の中でも模範となるような活動展開がこれからの成功事例につながっていくことを確信いたしました。市役所職員も皆さま方と同様にこのまちを盛り上げていきたいという熱意を持っておりますので、ぜひご相談いただければと考えております。